



NVC 設立 25 周年記念シンポジウム 「国際協力による人づくり」

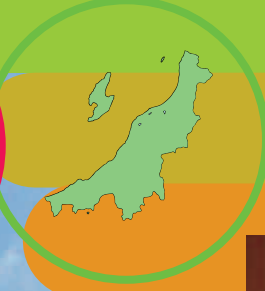
2015 年

11 月 23 日 (月祝)

時間 / 13:30 ~ 17:00 (13:00 受付開始)

場所 / 新潟日報メディアシップ 2 階 (日報ホール)

参加費 / 無料



第一部 基調講演

谷山 博史氏 (日本国際ボランティアセンター (JVC) 代表)



第二部 パネルディスカッション

・グエン・ティ・ロイ氏 (元 NVC 奨学生)

「支援を受ける側から、支援する側に」

・松栄 容佳氏 (新潟国際ボランティアセンター)

「学生時代の私が出会った、大切なものと今の仕事」

・ファン・キム・ユン氏 (ホーチミン市学生支援センター (SAC))

(Student Assistance Center)

「若者支援の現場から、新潟 (日本) のみなさんに伝えたいこと」

※コーディネーター: 金子 洋二 (新潟国際ボランティアセンター代表)

※通訳: グエン・ブイ・アン・ティー氏 (元 NVC 奨学生)



第三部 交流会 (18:00 ~ 20:00)

会場 : PARTY SPACE BLANCHE (新潟市中央区万代 1-1-26 万代ビル 3F)

参加費 : 4,500 円 (学生 3,500 円)

主催 : 特定非営利活動法人 新潟国際ボランティアセンター (NVC)

本事業は、一般財団法人 新潟ろうきん福祉財団の助成を受けています。

新潟とベトナム・私たちがつくる未来

〜人が出会い、支えあい、
育ちあい、わかちあう〜

シンポジウムの目的

新潟を基盤として国際協力活動を展開するNVCは、今年で設立25周年を迎えることができました。これを記念してNVCが今まで最も力を入れてきた「世界と新潟の人材育成の重要性」をもう一度振り返るシンポジウムを開催します。新潟から発信してきた国際協力活動が、現地でどのような影響を与えて来たのかについて実際の声を聴く機会とします。また、国際協力活動というのは、途上国の方々だけがその恩恵を受ける訳ではありません。国際協力活動に参加することによって、自分の生活を見つめなおし、将来どのように働いていくべきか、について見出すきっかけをつかんだ多くの新潟の若者もいます。彼らは活動を通じて、新潟を基盤として世界の人々となつながら、互いに成長し合うことを目指すグローバル人材として躍進し続けています。本シンポジウムはベトナムと新潟がつながり、未来を見つめ、共に発展していくことを目指して、皆さんと一緒に再びスタートする契機にしたいと思います！

基調講演者・パネリスト

谷山 博史氏

特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター（JVC）代表。1986年にJVCに参加し、カオイダン難民キャンプで技術学校担当。タイ、ラオス、カンボジアでの駐在を経て、94年から事務局長。02年からJVCアフガニスタン現地代表。この間、地域の国際協力推進会議(CDI-Japan)、NGO非戦ネットなどのネットワークに関わる。06年より現職。国際協力NGOセンター(JANIC)理事長。

グエン・ティ・ロイ氏

かつてNVC奨学金を受給していた大学生。現在はホーチミン市にある日系企業に就職。学生時代、奨学金を得ることにより学業を成し遂げたことに喜びと感謝の気持ちを感じ、「今度は私が次の困っている学生をサポートしたい」という思いを抱く様になり、NVCへの新たな寄付者となった。一昨年より彼女がサポートする奨学生が大学にて学問に励んでいる。

松栄 容佳氏

上越市出身。新潟県立大学在学中にNVCの活動に参加。ベトナムの奨学生と交流した際、彼らの学問や将来に対する考え方から刺激を受け、自身の卒業後の働き方に対する目標を、「自分が活躍できる企業で働きたい」から「地元新潟に根ざしてグローバルに社会貢献をする企業で働きたい」へと大きく変化させた。現在は第一志望の企業へと就職を決め、社会人1年生として日々奮闘中。

【申込み方法】

①お名前（ふりがな）、②ご所属、③ご連絡先（E-mail 及び電話番号）④交流会参加の有無を明記の上、下記までお申し込みください。

※いただいた情報は本シンポジウム以外に利用することはありません。

【定員】

150名（先着）

◆お問い合わせ・お申し込み◆

（特活）新潟国際ボランティアセンター（NVC）事務局

〒951-8114 新潟市中央区営所通2番町692-27 ビラプリンス103

TEL：025-211-4067 E-mail：info@nvcjapan.org